

-----2月28日-----

今週のアウトルック(2/28～3/4)

先週はリビアの政情不安、原油高から、円、スイスフランが買われるリスク回避の動きが活発化しました。

今週もこの動きが継続するのか、それともリビア情勢が少し落ち着いてきたことにより、一旦は終息するのか、見方が分かれるところだと思います。

ドル円は、81円台後半まで下げ続けています。リビア不安、原油高がもう少し進むようであれば、一気に81円割れの可能性が大きくなると思われませんが、長期内戦化懸念が後退し、暫定政府が機能して、原油輸出再開ということになれば、一気に買い戻しが入る可能性もあります。また、後半には米国雇用統計を控えていることから、それまでの動きが大きく変わることも考えられます。今週は方向感が乏しく、ボラタイルな動きになるのではないかと考えています。

ドル円の予想レンジは80.5円から84円です。

ユーロ円は、リスク回避からの円買い影響で、先週は調整気味に推移しました。しかしドルに対しては、1.38超えを狙う動きになっています。一度ブレイクしてしまえば、1.4を目指す動きとなりそうです。可能性としては今週ブレイクする確率は6割と見ています。その動きと合わせて、ユーロ円は再び114円付近まで戻す可能性が高いように思います。

ユーロ円の予想レンジは112.5円から114円です。

ポンド円は131円台前半まで一度値を落としています。このまま130円あたりまで調整するのか、再び135円超えを狙う動きになるのかは、ドル円次第といったところも否めません。こちらも方向感がつかみづらい動きを考えています。

ポンド円の予想レンジは130円から135円です。

今週は中東情勢と米国雇用関係のマクロ指標に大きく振り回されそうです。また、原油先物の動きにも注意が必要かもしれません。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。